

# 潮来保健所移転に関する説明会 議事要旨

1. 日 時 令和6年8月26日(月)19時00分～20:50
2. 場 所 津知公民館 2階 集会室
3. 説明者 潮来市(事務局:市長公室企画政策課)  
茨城県保健医療部保健政策課及び茨城県潮来保健所
4. 議 事
  - ・潮来保健所移転に関する経緯について
  - ・保健所の役割について
  - ・質疑応答

## 5. 議事概要

現在、大洲地内に所在する潮来保健所について、施設の老朽化等を踏まえ、茨城県から津知小学校敷地内（令和8年3月閉校予定）を候補地として移転、新設する方針が示されたことから、地域住民の方を対象に説明会を開催した。

潮来市から潮来保健所移転に関する経緯を説明するとともに、茨城県潮来保健所から保健所の役割について説明を行い、質疑応答を行った。

## 6. 主な質疑応答といただいたご意見

(主な質疑応答) ○質問、●潮来市回答、▲茨城県回答

○保健所移転にあたり、津知地域のコミュニティに事前に相談がなかった理由は。

●県の移転先公表を前に、市が発表することは差し控えていた。地域コミュニティの立場に対する配慮が不足したことは申し訳なく思っている。

○市としてどのようなプランに基づいて津知小学校を移転候補地として提案したのか。

●潮来市第7次総合計画の土地利用方針において、潮来・辻地区は「行政、生活支援などの機能を誘導する」こととしているところ。

○津知小学校が移転候補地として決定された理由は。

▲面積として5,000㎡程度が確保できること、浸水想定地域外に立地すること、交通アクセス等を総合的に勘案し、市から提案のあった候補地の中から最適地

と判断した。

○移転候補地として市から提案されていた「潮来工業団地入口緑地」が候補地として適さないと判断した理由は。

▲地域未来投資促進法に基づき、企業立地を推進することとしていることから、公共施設の立地は適さないと判断した。

○移転候補地として市から提案されていた「旧大生原小学校」が候補地として適さないと判断した理由は。

▲接続道路が土砂災害警戒区域に該当していることから、適切ではないと判断した。

○市有地ではなく、民有地は移転候補地にならなかったのか。

●市内外の不動産事業者に照会した結果、必要とする5,000㎡程度を確保できる移転候補地を確認できなかった。

○保健所移転にあたり潮来市内に保健所がなければならない理由は。保健所は市内にいないのではないか。

●保健所の市外への流出は、市内にある他の国・県等の施設についても、今後、市外に誘導されるきっかけになり得るものと懸念している。市としての機能を維持していくためにも、保健所には市内にいていただきたいと考えている。

(いただいたご意見)

- ・下部グラウンドや校舎等については、子どもたちのために使ってほしい。
- ・子どもたち、市民のために、津知小学校のグラウンドは残してほしい。
- ・保健所が来るのであれば、子ども達が、将来医療機関や医療従事者を目指すきっかけになるような環境を一緒につくればよい。
- ・現在の津知小学校には、卒業制作品など卒業生の思い出がある。
- ・県施設の集約という観点では、保健所も市内ではなく、ほかのところにあったほうがよいのではないか。
- ・移転するのであれば、景観からも綺麗なものをつくってもらいたい。できないなら移転してこないでほしい。
- ・潮来に保健所を残したいという思いがある。保健所をみすみす他に移してしまうのは問題なのではないか。旧大生原小学校も活用されずに草が繁茂している状況を考えると、活用されたほうがよいのではないか。